公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 BAMBOOHATKIDSかごはら教室		
○保護者評価実施期間	2025年2月3日		～ 2025年2月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 3名
○従業者評価実施期間	2025年2月3日		～ 2025年2月8日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数) 3名
○訪問先施設評価実施期間	2025年1月7日		～ 2025年1月31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	6施設	(回答数) 6施設
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月14日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ご家族の満足度が高い。	ご家族、お子様のご要望や課題に沿った支援を、お子様一人ひとりに合わせたオーダーメイドで行っています。	職員間において、お子様の個別の支援におけるねらいや、活動の目的ねらいの情報共有を図り、充実した支援につなげてまいります。
2	定期的に、保護者様へ面談の機会を設け、お悩みに対するご相談や支援に対するご要望をお受けしている。また保護者様に対して丁寧な説明がなされている。	訪問後に保護者様との面談を実施しております。園でのお子様の様子やこちらが考える課題等を報告書にまとめ詳細に説明させていただいております。また、事業所の運営については、契約時等にできるだけ丁寧な説明をさせていただいております。	引き続き、保護者よりご相談をいただいた際は、詳細を聞き取り、面談等のお時間をいただき、対応いたします。
3	児童発達支援と併用してご利用いただくことで、児童発達支援のサービスにもつなげることができる	保育所等訪問支援と、児童発達支援のサービスを併用してご利用いただくことで、園で確認された課題を児童発達支援のサービス提供内容として支援を行うことができます。	児童発達支援と併用していただくことで、専門スタッフがお子様の課題に対してアプローチを行えますが、スタッフ間での情報共有をより一層図ることで、質の高い支援へとつなげていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	園生活(集団生活)にあったアドバイスが十分でない	園の先生方が感じられている課題についての聞き取りや、ABAを使った関わり方についてのアナウンスが十分でないため、園の先生方の困り感にフィットしたやり取りができていない。	ご多忙とは思いますが、園の先生方とコミュニケーションを図りながら、園の先生方が感じておられるお子さんの課題を共有し、園で対応可能なお話をさせていただけるようになっていきます。
2	支援に関する振り返り内容や全スタッフへの情報共有が不足している部分がある	スタッフ間で、支援プログラムや狙いなどが十分に共有できていない部分があり、全スタッフが狙いや目的を示し共通の理解ができるようになることより質の高い支援を提供できると考えます。	スタッフ間でのさらなる情報共有を行い、支援プログラムや個別のねらいなどの共通した認識の元で支援を実施することで、より一層質の高い支援を提供してまいります。